

あがの民商ニュース

阿賀野民主商工会
阿賀野市南安野町一三二八
☎〇二五〇六二七二五八

NO 1614

商売くらしに役立つ!
全国
商工新聞
月/500円

憲法9条を守る阿賀野の会結成12周年記念集会

23日に憲法9条を守る阿賀野の会の記念集会在開催されました。



新代表の川上さんは「9条改憲は、東京都議選で痛烈なNOの審判がくだされたにもかかわらず安倍首相が国会発議にむけて予定通りやるんだ」といっていることに厳しく非難しました。世界に誇る日本の宝9条を守る頭に立ち皆さんと一緒に頑張っています」と述べました。

講演の講師は、佐々木寛先生(新潟国際情報大学国際学部教授、「市民連合@新潟」及び「新潟の新しいリーダーを支える会」共同代表)

佐々木さんは「これからつくっていく市民政治は、戦争で何を失敗して何を決意したのか」「国民がここに立ち戻れるかどうか、また大震災で何を学び、どういう社会をつくっていくのか」「地方と歴史のリアリズムでしっかりとつながっていく」「これが新潟市民連合の柱になる」と述べました。

格差と貧困広げるアベノミクス!! 税収がダウン

※16年度の政府税収の15年度対比

15年度 政府一般会計税収 56.3兆円
16年度 政府一般会計税収 55.5兆円

所得税約2,000億円税減収
消費税約2,000億円税減収
法人税約5,000億円税減収

大企業内部留保は400兆円に増加しているのに優遇しすぎ!

所得は減ったうえに、消費税増税で消費は低迷。富裕層を優遇し、法人税を減らす。こんな悪循環アリナイ!!

8%への大増税で景気悪化

商工新聞休刊のお知らせ

- 8月14日号は、盆・輸送事情により休刊となります。

社会保険料滞納・厚労省ヒアリング報告

各地で社会保険料の滞納を理由にした年金事務所による強権的差し押さえ処分が頻発しており、中小業者からの悲鳴が相次いでいます。7月6日に国会内で厚労省ヒアリングを開催しました。左記は要請と回答となります。

- 猶予制度の適用について・・・
- 国税徴収法に則っている。ただし、国税と違い社会保険料は毎月支払いがあるため、まったく同じではない。
- 滞納処分停止について・・・
- 滞納処分の執行停止は法で定めてはいるが、制度の性格上、国税と同様には扱えない。延滞金の執行停止については検討する。
- 納付契約と納付計画について・・・
- 納付の意思を示し、分納を約束してもらうもの。納付計画は、債務の完済期間、今年度の納付、各月の納付について決めてもらう。納付契約を守らなかったことで、直ちに差し押さえするとは考えていない。
- 年金事務所への指導について・・・
- 電話での聞き取りによる調査や直接出向いて指導することもある。制度を熟知して運用するために「国税通則法・徴収・犯則法規集」を各年金事務所に配布している。
- 職員の暴言について・・・
- 暴言を良しとはしていない。そういった実態があれば年金事務所から聞き取り対応する。
- 売掛金差し押さえについて・・・
- 全額差し押さえたいとは考えていない。財産状況を把握することで確認する。
- 猶予制度の周知について・・・
- 猶予制度の手引、パンフレット、申請書の3点セットをカウンターに配置するように再度徹底する。
- 減免制度や助成金制度創設について・・・
- 引下げや減免制度を創設することは厚労省としては難しい。

安倍改憲NO! 県民学習会

安倍政権が、9条改憲策動を加速させています。平和を願う国民への真正面からの挑戦です。急いで「安倍改憲NO!」の国民的な大運動を組織することが強く求められています。

日時 9月3日(日)
午後2時～4時予定

会場 朱鷺メッセ 2F

講師 渡辺 治
一橋大学名誉教授

主催 戦争法廃止! 総がかり行動
実行委員会 in 新潟
市民連合@新潟